

平成二十九年 度 事業 報告

1、教化 研究会 議

〔一〕第五十回 中央 教化 研究会 議

期 日 平成二十九年九月十三日(水)～十四日(木)

会 場 日蓮宗宗務院

参加人数 一三〇名

資料展示 教区教研や教化センターが作成発行した

教化資料・発行物の展示を、受付開始時

刻よりおこないます。

テーマ 「ブツダと私たちを考えるー対論の教化

学ー」

開催趣旨 (開催要綱原文のまま)

昭和三十九年に現代宗教研究所が設立され、平

成二十六年に五十周年を迎えました。そして、昭

和四十三年、九月十・十一日の両日に第一回目的

中央教化研究会議が開催されました。本年は、そ

れより五十回を数える記念の年にあたります。そ

こで、本年はこれまでの中央教研とはやや趣を變え、二部構成としました。

まず、第一部は現宗研所長三原正資が基調報告として、戦後の仏陀観について概観します。ついで基調講演として立正大学教授庵谷行亨・身延山大学教授三輪是法・東京大学教授院教授蓑輪顯量・山口県立大学教授鈴木隆泰各先生より、戦後の仏教界の動向を中心として、インドや日本、日蓮聖人、法華系他教団における仏陀観についてそれぞれの専門の立場からご講演頂き、その後、四先生を交えてのディスカッションを行います。

第二部は、仏陀観を根拠として、実際に我々が布教の現場において直面する諸問題に焦点を当て、対論という形式を通して、参加する皆さんの日頃の教化活動のあり方を考えて頂くために四つの分散会に分かれて多角的な観点から討議を行い、テ

ーマ「ブツダと私たちを考えるー対論の教化学」
としてまとめたいと考えております。

また、締め括りに、石川県金沢市日蓮宗蓮昌寺ご住職であり、社会福祉法人佛子園の理事長として、幅広い活躍をされている雄谷良成師に、佛子園でのご活動の基本理念や活動内容について「三草二木に見る「ごちゃまぜ」社会の可能性」と題しての記念講演をして頂き、結びとします。

開催方式

①基調報告「ブツダと私たちー戦後の仏教、法華

経のめざすものー」

三原正資（日蓮宗現代宗教研究所長）

②基調講演「インド仏教におけるブツダ観」

鈴木隆泰（日蓮宗現代宗教研究所嘱

託、山口県立大学教授）

「日蓮聖人の仏陀観と日蓮正宗の日蓮

本仏論」

庵谷行亨（立正大学教授）

「近代日本における久遠本仏観」

三輪是法（身延山大学教授）

「アジア世界から見た戦後の仏教の特
色と未来」

蓑輪顕量（日蓮宗現代宗教研究所顧

問、東京大学大学院教授）

③ディスカッション

④テーマに関連した四分散会を開催します。

分散会共通テーマ「対論の教化学」

⑤全体会議で四分散会の報告を聞き、テーマ「ブ
ツダと私たちを考えるー対論の教化学ー」にま
とめます。

⑥記念講演「三草二木に見る「ごちゃまぜ」社会
の可能性」

雄谷良成（石川県蓮昌寺住職、社会

福祉法人佛子園理事長）

⑦各教区教研会議報告書や討議資料、管区並びに
教化センターで作成された教箋等の教化資料を
展示し、教化情報のコーナーで宣伝します。各
寺院教会結社や個人有志で発行のものは、各管

区（教化センター）に委託してください。

参加者

教区教研運営委員（管区一名）。

【2】教区教化研究会議

十一教区にて開催。日時・テーマは次の通り。

●第三十七回九州教区教化研究会議

平成二十九年六月十九日～二十日 佐賀県 ANA
クラウンプラザホテル長崎グラバービルにて開催
テーマ「次世代への布教」～相続と開拓～

基調講演「日蓮宗信徒青年会活動で学んだこと～」

寺院一信徒青年会づくりを進めよう～

廣田洋一氏（長崎県信徒青年会顧問、

日蓮宗伝道企画委員）

第1分科会「お寺イベントを活用した教化伝道」

第2分科会「法務による布教伝道」

第3分科会「お墓・納骨堂、永代供養を縁とした

教化伝道」

全体会議

●第四十七回近畿教区教化研究会議

平成二十九年六月二十七日 大阪三島 山水館にて

開催

テーマ「檀信徒の話を聴いていますか？なぜ聴

くのか なにを聴くのか どのように

聴くのか」

基調講演「檀信徒の話を聴いていますか？」

村田久行氏（京都ノートルダム女子大
学特任教授）

4分散会

全体会議

●第四十一回中四国教区教化研究会議

平成二十九年六月二十七日～二十八日 香川県

サンポートホール高松にて開催

テーマ「社会に参加する仏教」

基調講演「社会に参加する仏教」

襄輪顕量師（東京大学大学院教授、現

宗研顧問、千葉県龍蔵寺修徒）

ワークショップ「止観の体験」

4分散会

全体会議

●第四十一回北海道教区教化研究会議

平成二十九年八月二十二日 北海道南部 札幌プリ

ンスホテル 国際館パミールにて開催

テーマ『いのちに寄り添う対話～臨床宗教師の

存在と日蓮宗教師の今後の展望』

基調講演「いのちに寄り添う～その人の生きる力

を支える～」

遠山玄秀師（千葉県上行寺副住職、臨

床宗教師、終活カウンセラー）

3分散会

全体会議

●第三十五回東北教区教化研究会議

平成二十九年十月二日～三日 福島県 郡山ビュー

ホテルアネックスにて開催

テーマ「お寺と信仰を守る」

基調講演「人口減少時代の教化を考える」

三原正資師（日蓮宗現代宗教研究所長）

「原発避難～これまでとこれから～」

瀬戸隆寿師（福島県妙勝寺住職）

第1分科会「人口減少時代における寺院護持問題

を考える」

第2分科会「これからの寺院僧侶像と布教法を考

える」

第3分科会「故郷を離れた地での寺院復興と再建

を考える」

全体会議

●第四十一回中部教区教化研究会議

平成二十九年十月十七日 三重県 四日市市市民交

流会館（本町プラザ）にて開催

テーマ「心によりそう僧侶のあり方～東日本大震

災七回忌をむかえて現地の声を聴く～」

基調講演「大震災から学んだ僧侶の姿と今後のシ

ステム」

芝崎恵應師（岩手県仙寿院住職）

3分散会

全体会議

●第三十四回北陸教区教化研究会議

平成二十九年十月二十五日 福井県中部 サバエシ
ティホテルにて開催

テーマ「今、先祖観を問う」

基調講演「今、先祖観を問う―埋葬の歴史と現代
社会―」

長澤宏昌師（山梨県遠妙寺住職）

分科会共通テーマ

「現代の仏教と僧侶が今すべきこと、考

えなければならぬことはなにか」

第1分科会「散骨・樹木葬の実態を考える観点から」

第2分科会「終活・墓じまいの観点から」

第3分科会「仏教と葬儀・供養儀礼の関わり・寺
や僧侶への批判に対する観点から」

全体会議

まとめ講義

●第二十四回北関東教区教化研究会議

平成三十年二月六日 茨城県 ホテル・ザ・ウエス
トヒルズ・水戸にて開催

テーマ「現代の葬儀事情」

「葬祭業界から見る葬儀の実状」
基調講演「現代の葬儀事情」

「葬祭業界から見る葬儀の実状」

日高広宣氏（アルファクラブ株式会社
さがみ典礼課長）

3分散会

全体会議

●第四十二回山静教区教化研究会議

平成三十年二月六日 静岡中部 富士交流プラザに
て開催

テーマ「なぜ人はお寺から離れていくのか？」

「仏教と一般社会とのズレ」

基調講演「現代人がお寺と付き合いたくない理由」

薄井秀夫氏（株式会社寺院デザイン代
表取締役）

3分散会

全体会議

●第四十二回京浜教区教化研究会議

平成三十年二月二十三日 神奈川県第三部 大磯ブ

リンスホテルにて開催

テーマ「信仰の未来―寺の持つ繋がりと可能性、

日蓮宗は生き残れるのか?―」

基調講演『信仰の未来』

福井良應師（博報堂生活総合研究所客

員研究員、大阪芸術大学・大阪経済大

学非常勤講師、真言宗御室派僧侶）

質疑応答

第1分科会「婚活の可能性」

第2分科会「地域社会との繋がり」

第3分科会「寺院活性化 年中行事」

第4分科会「墓地・葬儀等をめぐる諸問題」

全体会議

●第三十五回千葉教区教化研究会議

平成三十年二月二十七日 千葉県東部 ホテルマイ

ステイズプレミア成田にて開催

テーマ「信仰の継承」―寺院の存続について―

基調講演「信仰の継承―これからの檀家制度はど

うなっていくのだろうか―」

猪瀬優理氏（龍谷大学社会学部社会学

科准教授、行動科学博士）

3分散会

全体会議

【3】研究集会

●秋田県化学研究集会

平成二十九年六月二十日 秋田県 秋田ビューホテ

ルにて開催

テーマ「人口減少社会における布教活動の具体

策を探る」

事例報告「客殿改装による「セレモニーホール」に

ついて」

阿部龍哉師（秋田県妙教寺修徒）

「ワークシヨップ」高齡化社会において宗

教が果たせる役割は何か?」に参加して」

齋藤宣裕師（秋田県教化センター長、

現宗研究員、秋田県法華寺修徒）

「永代供養墓について」

大森宣昌師（前秋田県宗務所長、秋田

県本妙寺住職)

4分散会

全体会議

●千葉県西部教化学研究集会

平成三十年一月二十五日 千葉県西部 アスカ 茂

原第一法輪閣にて開催

テーマ「〜葬儀スタイルの現状〜」

講演「〜葬儀スタイルの現状とこれからの対応〜」

本橋和也氏(株式会社アスカ取締役社長)

シミュレーション

①基本葬儀引導

②現代語葬儀引導

③宗教者不在葬儀

グループワーク

全体会議

2、研究・調査活動

【1】下記の各プロジェクトチームにおいて、それぞれ

研究・調査を進めた。

●現代教化学部門

〈古河良啓・蓮見高円・小林康洋・池浦英晃・小瀬

修達・松森孝雄・吉木祥介・本間文裕各研究員、

鈴木隆泰・坂輪宣政・灘上智生・岩田親静・伊藤

瑞康・石原顕正・柴田章延・成田東吾・原一彰各

嘱託)

①諸宗教と海外宗教研究(大石寺系教団・イスラ

ム過激派等)

②現代教化学研究(生死観・葬儀観等)

●現代教団部門

〈鈴木宏彰・中井本蓉・藤崎善隆・松井大宗・鈴木

是妙・鶏内泰寛・岡田文弘・延本妙泉・山口功

倫・齋藤宣裕各研究員、及川一晋・山田孝行・中

條暁仁・渡邊英晃・河崎俊宏・野村佳正・中村龍

央・福島正堯・松田英秀・都泰雄・木村匡宏各嘱

託)

①社会と宗教(社会的・性的マイノリティ等)

②社会と寺院(会員制度・寺院運営等)

●教研会議と教化センター

(蓮見高円・小林康洋・池浦英晃・小瀬修達・鶏内

泰寛・松森孝雄・齋藤宣裕各研究員、灘上智生・

伊藤瑞康・河崎俊宏・柴田章延・原一彰各嘱託)

●寺院と備災PT

(小林康洋・山口功倫各研究員、石原顕正・河崎俊宏・成田東吾各嘱託)

●ITプロジェクト〔中央教化センター機能・相互ウェブ会議・現宗研HP〕

(山口功倫研究員、中村龍央・成田東吾各嘱託)

●年次年表作成会議

(山口功倫・齋藤宣裕各研究員、坂輪宣政嘱託、望月康寿)

●中濃教篤資料調査PT

(池浦英晃・齋藤宣裕各研究員、坂輪宣政嘱託)

●研究例会

(鈴木宏彰・古河良啓・岩田親靜・蓮見高円・中井本蓉・藤崎善隆・小林康洋・松井大宗・鈴木是妙・池浦英晃・小瀬修達・河崎俊宏・鶏内泰寛・松森孝雄・岡田文弘・吉木祥介・延本妙泉・山口功倫・齋藤宣裕・本間文裕・原一彰各研究員)

●顧問会

(田澤元泰・蓑輪顕量・星光諭・石川浩徳・中村潤一各顧問)

【2】公開研究会を開催した。

●平成二十九年十月十九日、宗務院に於いて第十八回日蓮宗化学研究発表大会を開催した。
開催趣旨「死と生の間で考える」

「東日本大震災の概況と復興状況」
三原正資(現代宗教研究所長)

「原発避難 これまでとこれから」
石川是法師(福島県妙経結社教導)

「災害時に果たしたお寺の役割」
瀬戸隆寿師(福島県妙勝寺住職)

「悲しみを分かち合う」
谷川海明師(宮城県法音寺修徒)

「震災時およびその後の寺院の役割」
谷川海正師(宮城県久円寺住職)

「東日本大震災支援考」(岩手県蓮久寺住職・現宗研嘱託)
木村匡宏師(山形県米沢市から)

玉木晃仁師（山形県玉泉寺住職・山形県教化センター長）

「有事における僧侶の布施行」

川上洋行師（青森県光明寺住職）

「日蓮宗ビハラー・ネットワーク（NVN）における被災地支援活動」

柴田寛彦師（秋田県本澄寺住職・秋田県宗務所長）

「被災者に寄り添って」

西山是文師（岩手県智恩寺住職・岩手県災害対策支部事務局長・宗会議員）

「苦をば苦とさとり、楽をば楽とひらく」

新聞智孝師（兵庫県妙法華院住職）

「まさか、熊本で」

濱田義正師（熊本県延壽院住職・熊本県宗務所長）

「大規模災害への対応 救援復興のプラットフォーム構築へ」

石原顕正師（山梨県立本寺住職・現宗研囑託）

特別発表「官邸からみた3・11 ～これからの

日本を考える～」

福山哲郎氏（参議院議員）

●平成三十年一月三十一日、宗務院に於いて第二十
七回法華経・日蓮聖人・日蓮教団論研究セミナー
を開催した。

テーマ「公共空間において宗教者に求められるもの

―医療・福祉現場に拡がる要請と実践―

講演「仏教者の社会的役割―高度専門職の視点
から」

蓑輪顕量師（東京大学大学院教授、千葉

県龍藏寺修徒、現宗研顧問）

発表「宗教者の公共空間における実践」

星光照師（埼玉県円真教会担任、(公財)
全国青少年教化協議会認定臨床仏教師）

酒井菜法師（埼玉県高應寺住職、上尾中
央総合病院臨床宗教師）

大島英子氏（医療法人社団愛友会、上尾

中央総合病院看護部緩和ケア認定看護
師)

大野真如師 (佐賀県勝巖寺修徒、一般社
団法人あまね代表理事)

質疑応答及びディスカッション

【3】 研究例会

● 研究員が各自のテーマに沿って研究・調査を行い、
研究発表を行った。発表テーマと発表者は次の通
り。

○ 「宗学について ―望月歆厚師「宗学各論」を中
心に―」
古河良啓師

○ 「近現代日蓮宗における「御降誕」事業の研究
②」
池浦英晃師

○ 「葬儀PT実践部門中間報告 成年後見制度」
今こそ寺院の必要とされる時」 蓮見高円師

○ 「信解品にみる長行と偈の関係 ―法華経成立論
の再考に向けて―」
吉木祥介師

○ 「LGBTを取り巻く現状 ―就職・職場―」
鈴木是妙師

○ 「『未来の住職塾』第五期東京クラスを受講して」
岩田親静師

○ 「『未来の住職塾』第五期東京クラスを受講して」
齋藤宣裕師

○ 「性的マイノリティーPT部門中間報告 性の自
己受容とカミングアウトに関する諸問題」

○ 「熊本地震の支援について」
鶏内泰寛師
山口功倫師

○ 「日蓮宗教師数の推移」
原一彰師

○ 「全国顕正会ビデオ放映会場の分布状況につい
て」
小瀬修達師

○ 「これからの寺院のあり方を考える」檀家制度・
会員制度の相違点」
延本妙泉師

○ 「LGBT (性的マイノリティー) に関する法律
と福利厚生生の諸問題」 LGBTにおける法的
観点からの一考」
河崎俊宏師

○ 「日蓮本佛論について」
松森孝雄師

○ 「師僧葬儀において足袋をはかない理由」
藤崎善隆師

○「アイヌの生死観と葬儀」

本間文裕師

○「山梨県・文殊院イスラム霊園概観」国内における土葬をめぐる現状」
小林康洋師

【4】現地調査

●四月二十二日～二十三日、新潟県真浄寺に於いて、史料調査を行った。

●六月二十日～二十一日、長崎県及び熊本県に於いて過疎地・被災地調査を行った。

●九月八日、立正大学品川キャンパスに於いて、立正大学石橋湛山研究センター調査に同行した。

●十月二十三日、立正大学品川キャンパスに於いて、立正大学石橋湛山研究センター調査に同行した。

●十一月三十日～十二月二日、平成二十九年度研究員現地調査を行った。

●十二月十二日～十三日、新潟県真浄寺に於いて、史料調査を行った。

●十二月二十二日、日暮里善性寺に於いて、立正大学石橋湛山研究センター調査に同行した。

●平成三十年一月十七日、京都府臨濟宗妙心寺派宗

務本所に於いて、聞き取り調査を行った。

●二月二十六日、富士市一乗寺に於いて、立正大学石橋湛山研究センター調査に同行した。

●三月十六日、山梨県本妙庵に於いて、現地調査を行った。

●三月三十日～三十一日、新潟県真浄寺に於いて、史料調査を行った。

3、出版・資料収集

【1】「現代宗教研究」第五十二号を編集し、配付予定。

【2】教団史研究資料の一つとして、各種資料より「平成二十八年日蓮宗年表」を作成し、配付予定。

【3】「現代宗教研究」別冊として、「教化学研究9」を作成し、配付予定。

【4】新宗教関係資料を収集し、保管した。

【5】各種伝道教化に関する資料を収集し、保管した。
【6】伝道・教化・研究に必要な図書を購入了した。

【7】今年度購入・寄贈図書のコンピュータ管理のための蔵書整理とデータ作成を行った。

4、研究交流・会議

- 五月十一日、上智大学四谷キャンパスに於いて、「宗教者災害支援連絡会共催シンポジウム「東日本大震災から六年支援活動を振り返って」」が開催され、出席した。
- 五月十一日、親鸞仏教センターに於いて、「第十七回 親鸞仏教センター研究交流サロン」が開催され、出席した。
- 五月十七日、金沢市内に於いて、「麻布十番寺会議」が開催され、出席した。
- 五月十九日、真宗大谷派しんらん交流館に於いて、「過疎問題連絡懇談会協議会」が開催され、出席した。
- 五月二十三日、宗務院に於いて、「教区教研連絡会議」を開催した。各教区教研の前年度運営委員代表と本年度運営委員代表、及び次年度運営委員代表が出席して、前年度の報告と本年度の計画を聞き、教研会議運営について話し合った。
- 五月二十四日、宗務院に於いて、「教化センター連絡会議」を開催した。会議では、各センター発行の布教・教化・伝道資料の交換が行われるとともに、センター運営に関する問題点と各センター間の交流推進について話し合った。
- 五月二十五日、築地本願寺聞法ホールに於いて、「いのちの集い」が開催され、出席した。
- 五月三十一日、浄土宗宗務庁明照会館に於いて、「第二期 安寧僧養成講座」が開催され、出席した。
- 六月三日、東北大学川内キャンパスに於いて、「第二十五回 日本近代仏教史研究会研究大会」が開催され、出席した。
- 六月十五日、東京グランドホテルに於いて、「第十二回 現代宗教研究会」が開催され、出席した。
- 六月十五日、仏教伝道センタービルに於いて、「葬式仏教価値向上委員会 第十五回研究会」が開催され、出席した。
- 六月二十三日、別院真福寺に於いて、「第28回 愛宕薬師フォーラム」が開催され、出席した。
- 六月二十三日、真宗大谷派しんらん交流館に於いて、「過疎問題連絡懇談会協議会」が開催され、出席した。

た。

●六月二十六日、パシフィコ横浜に於いて、「フューネラルビジネスフェア二〇一七」が開催され、出席した。

●七月三日、博報堂関西支社に於いて、「お寺の未来フォーラム@大阪」が開催され、出席した。

●七月八日、立正大学に於いて、「仏教思想学会 第三十三回学術大会」が開催され、出席した。

●七月十一日、仏教伝道センタービルに於いて、「第十三回 BDKシンポジウム「社会と向き合う仏教者」」が開催され、出席した。

●七月二十七日、築地本願寺聞法ホールに於いて、「いのちの集い」が開催され、出席した。

●七月三十一日、立正大学品川キャンパスに於いて、「真浄寺文書会議」が開催され、出席した。

●八月三日、龍谷大学大宮学舎清風館に於いて、「日本仏教社会福祉学会 関西勉強会」が開催され、出席した。

●八月二十一日～二十二日、東北大学に於いて、「平

成二十九年 臨床宗教教養講座前期スクーリング」が開催され、出席した。

●八月二十三日～二十五日、東京ビックサイトに於いて、「エンディング産業展二〇一七」が開催され、出席した。

●九月二日～三日、花園大学に於いて、「日本印度学仏教学会 第六十八回学術大会」が開催され、出席した。

●九月九日、ビジョンセンター東京に於いて、「マインドフルリーダーシップシンポジウム二〇一七」が開催され、出席した。

●九月十日、種智院大学に於いて、「第五十二回 日本仏教社会福祉学会学術大会」が開催され、出席した。

●九月十五日青山学院大学渋谷キャンパスに於いて、「宗教法制研究会 第一〇〇回 記念公開シンポジウム」が開催され、出席した。

●九月一六日～一七日、東京大学本郷キャンパスに於いて、「日本宗教学会 第七十六回学術大会」が開

- 催され、出席した。
- 九月十七日、江東区ブルーオーシャンカフェに於いて、「LGBTとALLYのためのHappyEndingCafe」が開催され、出席した。
- 九月二十七日、東京グランドホテルに於いて、「平成二十九年臨床仏教研究所公開研究会」が開催され、出席した。
- 九月二十八日、曹洞宗檀信徒会館に於いて、「教団付置研究所懇話会 第十六回年次大会」開催され、出席した。
- 十月六日、立正佼成会佼成図書館視聴覚ホールに於いて、「庭野平和財団勉強会」が開催され、出席した。
- 十月七日、東洋英和女学院大学大学院に於いて、「諸宗教の死生観と看取りの実践」が開催され、出席した。
- 十月七日、橿形生涯学習センターあやめホールに於いて、「十七歳の教え 若き日の石橋湛山」が開催され、出席した。
- 十月十日、キャンパスプラザ京都に於いて、「いのちのケアを考える 臨床仏教公開講座 第一講」が開催され、出席した。
- 十月十五日、江東区ブルーオーシャンカフェに於いて、「LGBTとALLYのためのHappyEndingCafe」が開催され、出席した。
- 十月二十六日、築地本願寺聞法ホールに於いて、「いのちの集い」が開催され、出席した。
- 十一月一日、築地本願寺第二伝道会館蓮華殿に於いて、「自死者追悼法要事前研修」が開催され、出席した。
- 十一月四日、東京慈恵会医科大学に於いて、「いのちのケアとスピリチュアリティ」が開催され、出席した。
- 十一月六日～七日、孝道教団に於いて、「仏教と自死に関する国際シンポジウム」が開催され、出席した。
- 十一月十日～十一日、身延山大学に於いて、「第七十回 日蓮宗教学研究発表大会」が開催され、出席

した。

●十一月十八日、豊島区ホテルメトロポリタンに於いて、「日本「祈りと救いところ」学会 第四回学術研究大会」が開催され、出席した。

●十一月十九日、江東区ブルーオーシャンカフェに於いて、「LGBTとALLYのためのHappyEndingCafe」が開催され、出席した。

●十二月一日、築地本願寺第二伝道会館蓮華殿に於いて、「自死者追悼法要「いのちの日 いのちの時間 東京二〇一七」」が開催され出席した。

●十二月九日、日本学術会議講堂に於いて、「日本学術会議主催公開シンポジウム「恐怖を哲学する」」が開催され、出席した。

●十二月十二日、キャンパスプラザ京都に於いて、「いのちのケアを考える 臨床仏教公開講座 第五講」が開催され、出席した。

●十二月十四日、仏教伝道センタービルに於いて、「葬式仏教価値向上委員会第十七回研究会」が開催され、出席した。

●十二月十六日、立正大学に於いて、「第五回 石橋湛山研究学会」が開催され、出席した。

●十二月十六日、大田区産業プラザPioに於いて、「第五回 終活フェスタ」が開催され、出席した。

●十二月十七日、江東区ブルーオーシャンカフェに於いて、「LGBTとALLYのためのHappyEndingCafe」が開催され、出席した。

●平成三十年一月十八日、本願寺聞法会館に於いて、「公開シンポジウム「田園回帰の時代と地域の継承と寺院の役割」」が開催され、出席した。

●一月十九日、仏教伝道教会センタービルに於いて、「講演会「悲嘆に向き合うとはグリーンフケアを学ぶ」」が開催され、出席した。

●一月二十一日、江東区ブルーオーシャンカフェに於いて、「LGBTとALLYのためのHappyEndingCafe」が開催され、出席した。

●一月二十三日、キャンパスプラザ京都に於いて、「子どもたちに「育ち直しの場」を臨床仏教公開講座 第8講」が開催され、出席した。

- 二月十七日、立正大学に於いて、「立正大学公開講座「現代社会を生きたるためのマインドフルネス」」が開催され、出席した。
- 二月十八日、帝京科学大学千住キャンパスに於いて、「戦後日本の宗教者平和運動のトランスナショナル・ヒストリー研究会」が開催され、出席した。
- 二月十八日、江東区ブルーオーシャンカフェに於いて、「LGBTとALLYのためのHappyEndingCafe」が開催され、出席した。
- 二月十九日、大本山増上寺光撰殿講堂に於いて、「浄土宗総合研究所シンポジウム「超高齢社会における寺院の役割－介護者に寄り添う」」が開催され、出席した。
- 二月十九日～二十日、東北大学に於いて、「平成二十九年度 臨床宗教教養講座後期スクーリング」が開催され、出席した。
- 二月二十二日、大正大学に於いて、「地域寺院倶楽部シンポジウム「まちに開く、まちを拓く」」が開催され、出席した。
- 三月十三日、真宗大谷派能登教務所に於いて、「二〇一七年度 能登地域寺院調査現地報告会」能登から、お寺と地域の未来を創造する～他出子・他出者への対応について～」が開催され、出席した。
- 三月十五日、龍谷大学響都ホール校友会館に於いて、「二〇一八年公開講演会「ベッドサイドに僧侶が存在する風景」－患者・家族・医療者に果たすべき役割－」が開催され、出席した。
- 三月二十三日、浄土宗宗務庁京都に於いて、「教団付置研究所懇話会「生命倫理研究部会 第十八回研究交流会」」が開催され、出席した。
- 三月二十六日、東北大学に於いて、「臨床宗教教養講座修了証授与式」が開催され、出席した。
- 三月二十九日、東京グランドホテルに於いて、「全青協主催シンポジウム「SNS時代のこころへの寄り添い方」」が開催され、出席した。
- 三月二十九日、仏教伝道センタービルに於いて、「葬式仏教価値向上委員会 第十八回研究会」が開催され、出席した。

5、講演

【1】 国際布教師会議

平成二十九年六月二十九日開催 日蓮宗宗務院

講演「教学面からの葬儀、法号」

三原正資（現代宗教研究所長）

【2】 身延山大学仏教学部講義

平成二十九年十一月七日開催 身延山大学

講義「日蓮宗の現状と課題一」

櫻井義久（現代宗教研究所主任）

【3】 身延山大学仏教学部講義

平成二十九年十一月十四日開催 身延山大学

講義「日蓮宗の現状と課題二」

櫻井義久（現代宗教研究所主任）